

2022年

3月

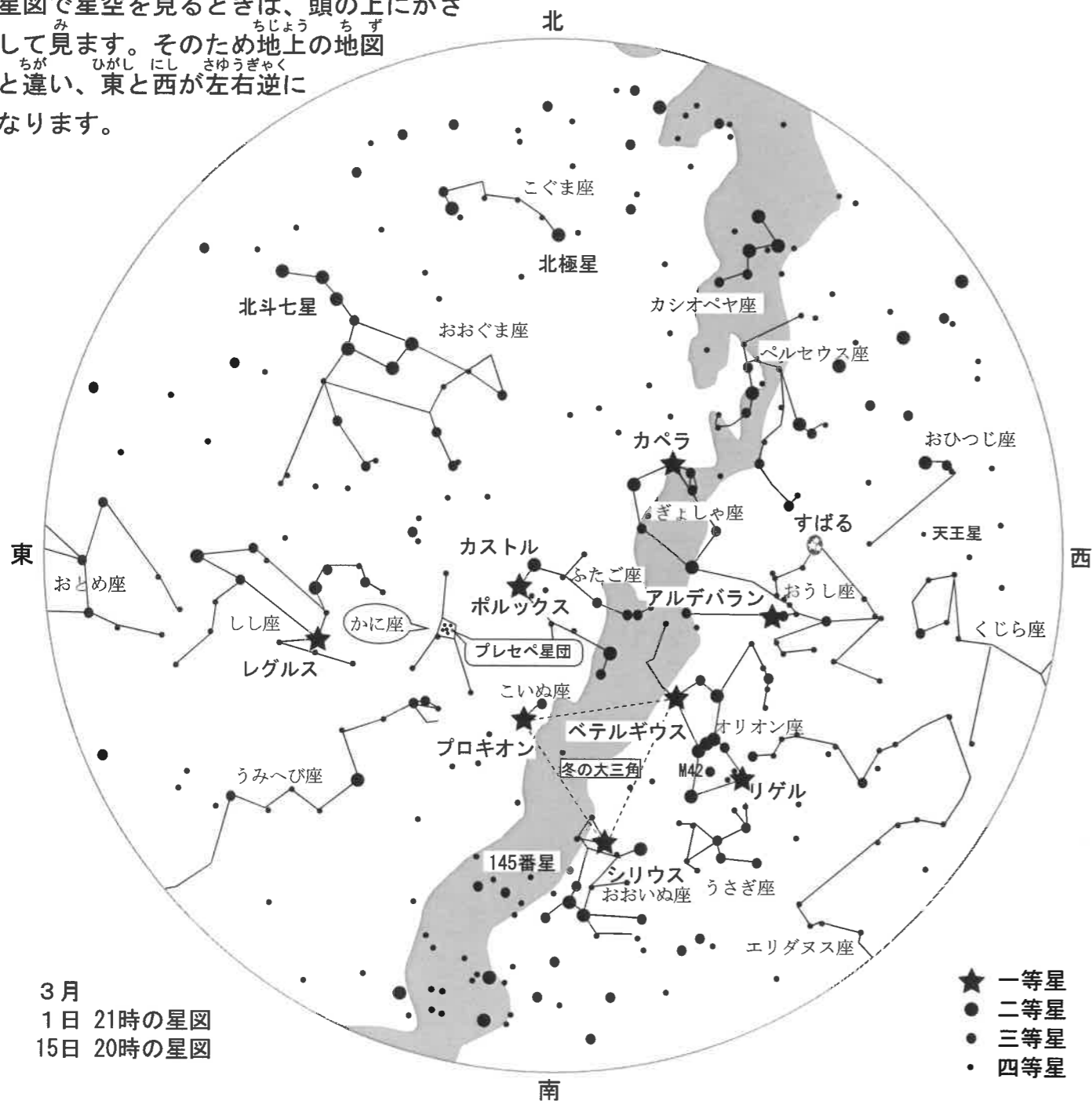
白水大池公園 星の館

ほしぞら新聞

春日市

みなさまに愛されて 10周年!!
★ 10th Anniversary ★

星図で星空を見るときは、頭の上にかざして見ます。そのため地上の地図と違い、東と西が左右逆になります。



3月
1日 21時の星図
15日 20時の星図

にぎやかな冬の星座が西に傾きはじめ、主役は春の星座に移り変わろうとしています。見やすい高さまで上がった北斗七星を目印に北極星を探してみましょう。

白水大池公園 星の館 福岡県春日市大字下白水209番地171 HP: <http://www.hoshinoyakata.com>
 開館日: 金曜～日曜 開館日以外は「天文ハウスTOMITA」に転送されます
 午後2時～午後9時 TEL: 092-558-9099 FAX: 092-558-9023 メール: info@hoshinoyakata.com

(※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、開館時間を変更する場合があります)

開館・イベント

(新型コロナウイルスの感染拡大状況により、イベント内容が変更、もしくは中止となる場合があります。最新の状況はホームページで確認いただくか、電話でお問い合わせください。)

星はすばる

1000年前から楽しんでいる天体を見てみよう。

日にち: 3月4日(金)～3月6日(日)



Facebook

月をパシャリ

半分よりふくらんだ月をスマホを使って撮影してみよう。

日にち: 3月11日(金)～13日(日)



ブログ

冬の二重星をみよう

肉眼で見ると一つなのに望遠鏡で見ると二つに見える不思議な星です。

日にち: 3月18日(金)～20日(日)



YouTube

星空は冬から春へ

西に沈む冬の星と東から昇る春の星を同時にみよう♪

日にち: 3月25日(金)～27日(日)

星座かみしばい(おひつじ座) ※毎月第4土曜日開催

手作り紙芝居で誕生星座の神話を紹介します。

日にち: 3月26日(土) 時間: 午後2時30分～午後3時

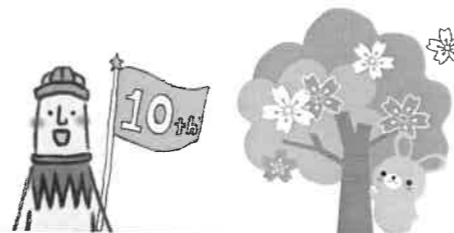
イベントの天体が
見える時間帯は
午後7時頃からです



星の館キャラクター
スコーフくん

3月天文カレンダー

- 3日(木) 新月 ●
- 5日(土) 啓蟄(太陽黄経345°)
- 10日(木) 上弦 ◐
- 11日(金) 月が最遠(40万4268km)
- 18日(金) 満月 ◑
- 20日(日) 金星が西方最大離角
- 21日(月) 春分(太陽黄経0°)
- 25日(金) 下弦 ◑



太陽スライム工作

太陽を観察し、太陽の特徴を学びます。後半は太陽の光を浴びると色が変わる不思議なスライムを作ります。

日にち: 3月13日(日)・27日(日)

時間: 午後3時～午後4時

材料費: 150円

対象者: どなたでも(小学3年生以下保護者同伴)

定員: 16名(申込先着順)

※付き添いを含む最大人数です。

※付き添いは1名まででお願いします。

申込: 下記に記載



10th Anniversary

イベントの申し込みは電話・メールにて
 TEL: 092-558-9099 メール: info@hoshinoyakata.com
 ①参加希望イベント名 ②参加者の名前(未成年の場合は年齢) ③付き添いの有無(最大1名) ④電話番号
 ※通常開館中の太陽観察・星空観察の参加申込は不要です。

はるやす とくしゅう
春休み特集!!

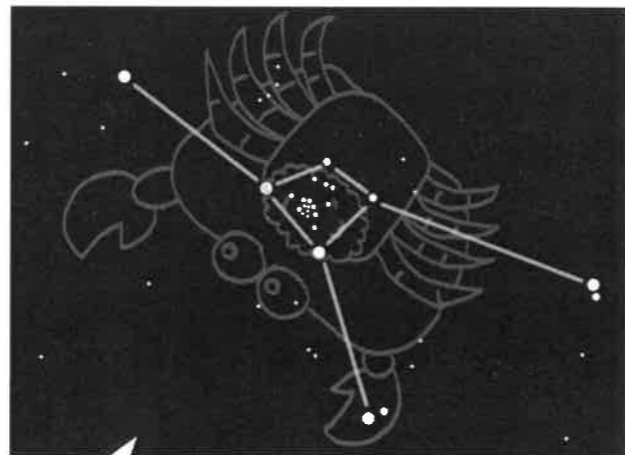
ほし やかた ざ せいだん み
星の館でかに座の星団を見よう!

はる ほしぞら みしよ せいだん
春の星空の名所 “プレセペ星団”

誕生星座の一つであるかに座は冬の終わりから春にかけて見ごろを迎えます。かに座は明るい星が少なく、星がたくさん見える暗い場所に出かけないと全体をたどることは難しいです。

しかし双眼鏡を使うとかに座の真ん中にまるでかにが泡を吹いているような星の集まりが見えます。これはプレセペ星団といい若い星が集まっている場所で、表面の星図にも載っています。

空が明るい春日市では探すのが難しいですが、星の館には頼もしいスタッフや星空案内ボランティアが活躍しています♪春休みはぜひ星の館にプレセペ星団を見に来てください!



かに座はひっくり返った姿で昇ってくるよ

かに座のギリシャ神話



かにには勇者ヘラクレスの冒険に登場する怪物ヒドラの友達です。ヘラクレスはとても強く、ヒドラがいよいよ負けそうになった時、かにには友達を助けるためにヘラクレスに向かっていきました。しかしあっけなく踏みつぶされて負けてしまいます。友達のために危険をかえりみず勇かに立ち向かった姿に感動した神様が夜空に上げて星座にしたと言われています。

★★

ほし やかた さんか
星の館でスタンプラリーに参加しよう

星の館では「ほしぞらスタンプラリー」を行っています。星の館の望遠鏡でその季節の星を見ると、スタンプがもらえます。全部集めるとステキな天体写真をプレゼント!春休みは冬の星と春の星を同時に集める絶好のチャンス!始めるなら今ですよ!



参加費：無料
対象：どなたでも (スタッフに声をかけてください)

しろすずおおいけこうえん さくら ほし やかた
白水大池公園の桜と星の館

春日市内の溜池の中で、最も大きな白水池を含む総合公園「白水大池公園」は、約1000本の桜が植えてあります。多くはソメイヨシノですがしだれ桜や八重桜も美しく咲き誇ります。3月後半になると、ちらほらと咲き始め、散歩する人たちを楽しませてくれます。

さて、桜の季節が近づくと、天気予報で桜前線という言葉が聞かれるようになります。暖かい南から少しずつ桜が開花して、北へと進んでいく様子を天気図のようにあらわしたものです。

白水大池公園に咲く桜も、早く咲く桜と遅く咲く桜があります。どんな場所が早いのか、どんな順番で咲いていくのかなど、白水大池公園版桜前線マップ作り挑戦してみてくださいも面白いかもしれませんね。星空と夜桜を眺めにぜひお越しください。

★★

こうしゅうかい
ボランティア講習会

白水大池公園星の館では星空観察会などに協力していただけるボランティアを対象とした講習会を開催します。ボランティアに興味がある方はぜひ参加しませんか?

- 日にち：3月19日(土)
- 時間：午前10時～午前11時
- 定員：16名
- 参加費：無料
- 対象者：高校生以上 ※要申込 (18歳未満は保護者の同意が必要)
- 申込：電話・メール(表面に記載)



★★

がつ ねん はじ
3月は1年の始まり?

3月は英語で“March(マーチ)”といい、由来はローマ神話に登場するマルスという神様の名前です。マルスは戦と農耕の神様で、ちょうど3月頃に農作業を始める時期ということで名づけられました。

そして昔のヨーロッパの人々は農作業を中心に1年を決めていたので3月が1年の始まりというわけです。ちなみに2月だけ28日もしくは29日までしかありませんが、これは1年の最後の月に日にちを調整をしていたからなんだとか。

他の月にも意味がありますので春休みにぜひ星の館に調べに来てください!

